

京都産業大学大学院法学研究科 法政策学専攻 開設記念シンポジウム

「国際公共」のあり方を問う

—助け合いと自立の精神—

私たちの生活は、地球規模でボーダーレスでタイムラグのないものになっています。国境を越えた公共圏が形成されている現在では、一方の援助ではなく、助け合いと自立の関係を築いていくことが必要です。またそのためには、地域に根ざしつつ、国際社会と日本との関わりを見通した上で、実践的な知識を活用できる人材を育成することが求められています。

このシンポジウムでは、青年海外協力隊員の経験を有し、現在は環境保護の分野でソーシャルビジネスを展開されている坂本毅氏を迎えての基調講演、そして、日本地雷処理を支援する会、関西NGO協議会からゲストパネリストを迎えてのパネルディスカッションを通じて、これからの時代の「国際公共」を担う人材像について考えます。

日時 2012年12月8日(土)
14:00-17:30(13:30開場)

場所 京都産業大学むすびわざ館2階ホール
JR丹波口駅 徒歩4分／阪急大宮駅 徒歩7分／京福 四条大宮駅 徒歩7分

聴講無料
定員 400名
事前申込み不要

第一部 基調講演 「塩を売って緑を買う男 ～内モンゴル砂漠緑化事業への挑戦」

講師：坂本 毅 氏 (有限会社バンベン代表)

プロフィール：

明治大学商学部卒。1991年に大学卒業後、青年海外協力隊の日本語教師として中国内モンゴル自治区オルドス地方で3年間過ごす。過放牧や過開墾などが原因で深刻な砂漠化にさらされているこの地域のために、2004年に(有)バンベンを立ち上げ、内モンゴルの塩を販売し、売上の10%をオルドス地域の砂漠緑化活動に貢献する活動を続けている。



第二部 パネルディスカッション「持続可能な国際協力をめざして」

パネリスト：坂本 毅 氏



奥谷 充代 氏

特定非営利活動法人
関西NGO協議会
理事・事務局長



渡邊 栄樹 氏

認定特定非営利活動法人
日本地雷処理を支援する会顧問
(前カンボジア現地総括代表)



岩本 誠吾

京都産業大学
法学部教授
専門は国際法

コーディネーター：焦 徒勉 (京都産業大学法学部准教授。専門は政治学、政策学)

主催・お問合せ先：京都産業大学大学院法学研究科

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 Tel: 075-705-1458 E-mail: hougaku-jim@star.kyoto-su.ac.jp



京都産業大学

京都産業大学大学院法学研究科 法政策学専攻 New

2013年4月に、京都産業大学法学研究科に法政策学専攻（修士課程）が開設されます。法政策学専攻では、高い公共意識を持って地域社会と国際社会の公的な領域における多様な問題に積極的に取り組み、市民や専門家との対話の中で解決策を見つけ出していく営みにおいて、主導的な役割を果たす人材を育成していきます。

法政策学専攻では、基礎的な科目である「公共基礎」科目群と、臨床的な科目群である「地域公共」と「国際公共」の2つの科目群を設定しています。さらに、「法政策臨床研究」「法政策フィールドワーク」や、多彩なゲストスピーカーを迎えて先進的な事例に学ぶ「地方自治研究」「安全保障研究」などの、臨床的な科目を多く設置しています。

■「グローカル人材開発センター」について

京都産業大学をはじめとする京都の大学と、京都経済同友会をはじめとする経済団体、そして地域社会をつなぐ外郭団体として、NPO法人「グローカル人材開発センター」の開設が準備されています。法政策学専攻の科目として行う実習やフィールドワークの窓口として、また、社会貢献のために大学の外に向けた発信基地としての役割などを担います。

■「地域公共政策士」資格について

現在では、地域の問題を行政だけで解決をすることは困難です。公共の領域において、さまざまな問題に対応するためには、社会の幅広い参加者と連携することが必要になります。こうした協働型社会において、公共政策の立案や執行で主導的な役割を果たすことができる人材のこととは、「地域公共人材」と呼ばれます。地域公共人材を育成するために、京都府内の公共政策系大学・大学院や自治体・NPO・経済団体などと連携し、2011年度から京都発・日本初で誕生したのが「地域公共政策士」という職能資格です。

京都産業大学法学部では、第1種プログラム（学部レベル）として「法政策基礎プログラム」が提供されています。さらに新設される法政策専攻では、第2種プログラム（大学院レベル）として、「地域公共プログラム」と「国際公共プログラム」の2つが開設されます。

地域公共政策士についての詳細は、認証機関である「地域公共人材開発機構(COLPU)」のホームページをご覧下さい。（<http://www.colpu.org/>）